

1. 計画の目的

本市最大の観光施設である徳山動物園は、昭和 35 年 3 月に開園し、平成 22 年 3 月に 50 周年を迎える。昭和 53 年には年間来園者数が 40 万人を超えたものの、これをピークに来園者は減少しはじめ、平成 16 年には 22 万 1 千人まで落ち込んだが、魅力ある動物園づくりを目的として、平成 17 年度より小動物とのふれあい体験、「サマースクール」、フクロウのフライトショーなど「ふれあい」を柱とした各種ソフト事業の実施、更に昨年度には防府市と観光協定を結び、「太平山ロープウェイ」との相互施設間の割引制度の導入や、「海響館（下関市）」「やまぐちフラワーランド（柳井市）」との相互割引制度の導入により、来園者は増加し始め、31 万 7 千人に達した。

本業務は、こうした状況を踏まえ、平成 22 年 3 月に開園 50 周年を迎える周南市徳山動物園のリニューアル整備の推進にあたり、周南市の上位・関連計画や主事業、平成 20 年度に実施された「徳山動物園リニューアル FS 調査検討業務」の調査結果を踏まえつつ、観光立市確立のための役割を明確にし、次世代を担う徳山動物園の基本計画を策定するものである。

2. 計画対象地

実施場所：周南市大字徳山 5846 番地 徳山動物園（全園）  
 対象面積：約 5ha

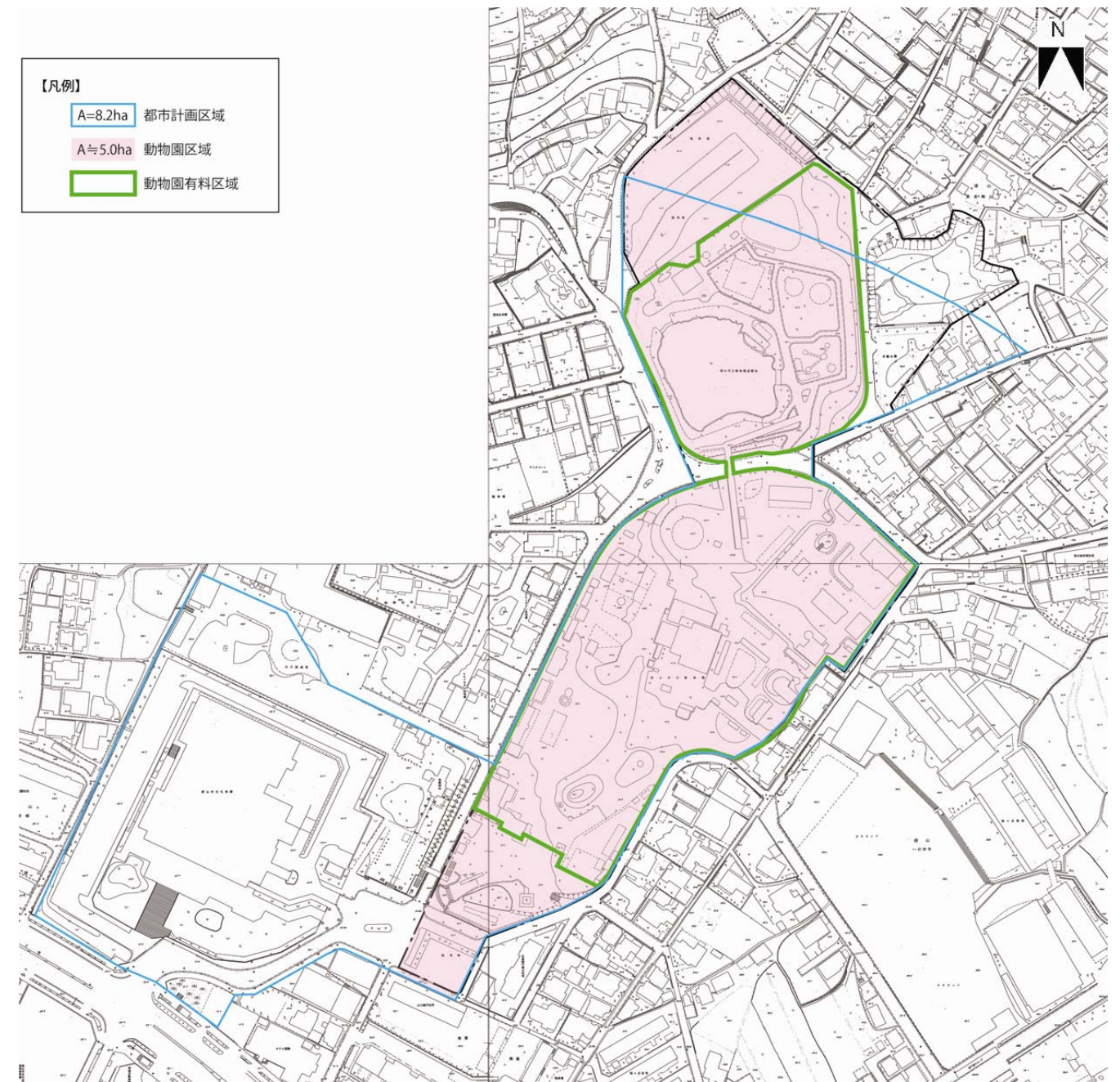


図 計画対象範囲図

3. 業務の進め方

本業務は、以下に示すフローにしたがって実施するものとする。

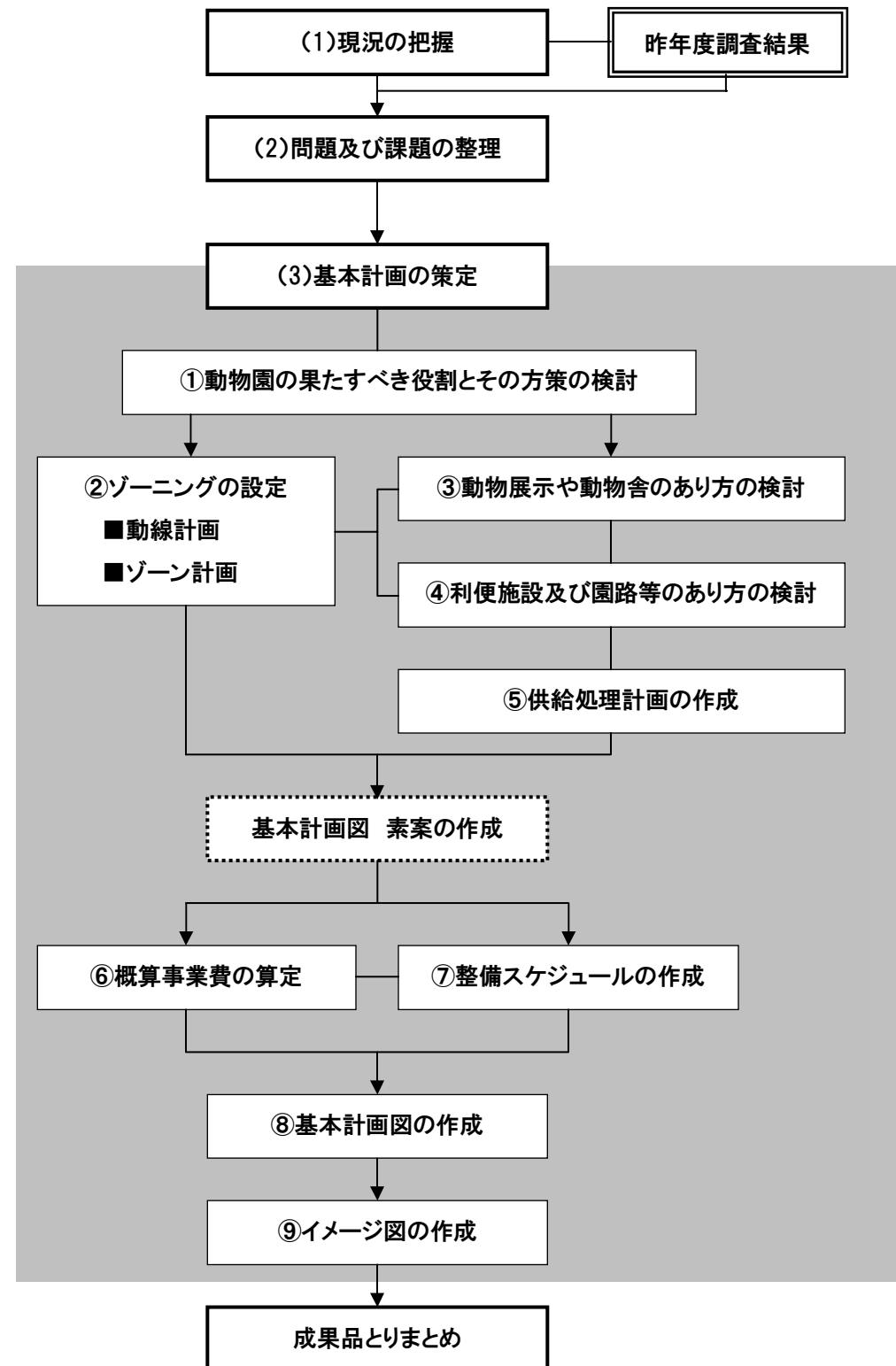


図 実施フロー